
9月4日 会場U 13:00-14:10

特別企画 鼎談 デザインの仕事と感性



茂木 健一郎
ソニーコンピュータサイエンス研究所



佐藤 卓
グラフィックデザイナー



小阪 裕司
オラクルひと・しくみ研究所



司会 佐々木 厚
電通総研

デザインの現場でさまざまな仕事を手掛けている、佐藤卓氏の仕事を中心に、現代のマーケティングにおいて感性がますます重要になっている実態を伝える。感性に着目したマーケティングの実践に重要な「人を見る視点」「人をそそる視点」を佐藤卓氏のしごと出逢ってきたさまざまなビジネスパーソンを持つ共通点から浮き彫りにし、マーケティングの最前線で感性に着目、実践するための手法の一端を紹介する。特に、「変わる消費者」と「変わらない人間」に焦点をあて、感性マーケティングの第一人者としての小阪裕司氏を迎えて、ひとをそそる感性テクニック(デザイン・しごと・コミュニケーション)等についての鼎談をとおして、マーケティングの真髄にせまる活発な討論を展開する。

プロフィール

- 茂木 健一郎：
ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー。東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職。
- 佐藤 卓：
東京芸術大学卒業、同大学院修了。株式会社電通を経て、佐藤卓デザイン事務所設立、現在に至る。「ニッカ・ピュアモルト」の商品開発から始まり、「ロッテ・ミントガムシリーズ」「ロッテ・キシリトールガム」「大正製薬・ゼナ」「明治おいしい牛乳」等の多数の商品デザインを手掛ける。
- 小阪 裕司：
オラクルひと・しくみ研究所代表。工学院大学大学院工学研究科博士後期課程修了。博士(情報学)。九州大学、静岡大学、中部大学の各客員教授。日本感性工学会理事。
- 佐々木 厚：
(株)電通 電通総研マーケティングインテリジェンスラボ研究主幹。1978年株式会社電通入社、2008年より電通総研。